

## 第47回 くらしフェスタくるめ

### 「マイホームタウン 東久留米」

【日時】11月24日(土)・25日(日)の  
いずれも午前10時～午後3時  
【会場】市民プラザ(市役所1階)

「くらしフェスタくるめ」は、消費者意識を高め、消費生活の向上を図るために、実行委員会と市の共催で毎年開催しています。  
今年「マイホームタウン東久留米」をテーマに、市内で活動する消費者団体などのパネル展示を中心に、講演や楽しいイベントなどを行います。市内の国際交流団体の周年記念イベントもあります。ぜひ来場ください。詳しくは生活文化課☎470・7738へ。

#### 市役所1階屋内ひろば

●開会式・くるめのくらし作品展表彰式  
入賞した方を招いて表彰式を行います。  
【日時】11月24日(土) 午前10時から(作品展は開催中同時)

●国際交流団体周年記念イベント「みんなでステージ」  
世界の踊りや歌をみんなで楽しみましょう。  
【日時】11月24日(土) 午前11時から

●費用 無料  
当日直接会場へ。

●市民プラザホール  
●国際交流団体周年記念イベント「ミニ大使館」  
世界各国のお茶などを楽しみながら、交流しましょう。  
【日時】11月24日(土) 午後1時から

●参加費 実費  
当日直接会場へ。

●記念講演「くらしの方向転換」消費からつながりへ  
【日時】11月25日(日) 午後1時から

【定員】先着80人

フェスタ当日、クイズラリーにお答えいただいた方には、「地場産野菜」または「柳久保かりんとう」をプレゼントします(なくなり次第終了)。

●米ぬかカイロ  
【日時】11月24日(土) 午後1時から  
【材料費】300円  
当日直接会場へ。

●松ぼっくりアート  
【日時】11月24日(土) 午後1時から  
当日直接会場へ。

●つるしびな作り  
【日時】11月25日(日) 午前10時から

●材料費 500円  
当日直接会場へ。

●スイーツデコ★つくり  
【日時】11月25日(日) 午前10時から

●材料費 100円から  
当日直接会場へ。

●和(なごみ)音楽ステージ  
【日時】11月25日(日) 正午から

●入場料 無料  
当日直接会場へ。

●チャリティー包丁研ぎ  
【日時】11月25日(日) 午前10時～正午に預かり、午後2時から

●講師 南部地域センター  
つり実行委員長で自由学園教諭の角田望氏  
【参加費】無料  
当日直接会場へ。

●市民プラザ会議室  
●おもちゃ病院  
【日時】11月25日(日) 午前10時から

●事前予約の方のみ。当日はおもちゃの受け取りのみです。

●参加団体の展示発表  
●栄養士「おいしく楽しい食事で健康を守りましょう」  
●一般社団法人栄養改善普及会東久留米グループ  
●市内に住む外国人の数は毎年増えています。市内では2つのボランティア団体が日本語学習をサポートしています(カモン会)

時3時に返却  
【対象】事前予約済みの方  
●消費生活相談コーナー(市消費者センター)  
【日時】11月24日(土)・25日(日) 開催中同時受け  
●0円リサイクル  
【日時】11月24日(土)・25日(日) 開催中同時受け

●地場産野菜の直売会  
【日時】11月24日(土) 午前10時から(野菜がなくなり次第終了します。荒天中止)  
●国際交流団体ワールドプチマルシェ  
国際色豊かな食品を販売します。  
【日時】11月24日(土) 午前10時から

●チャリティープチマルシェ  
食品や雑貨など「おいしい」「かわいい」フェアトレード  
【日時】11月24日(土) 午前10時から

●毎日のくらし方を見直し、エコフレンドリーかつ予期せぬ災害にも対応できる生活を提案します  
「くらしの研究会」  
「糖質ってどんなもの?」「たくさん摂るとどうなる?」楽しく、おいしく食べるための豆知識(西都保健生活協同組合)

●「エンカル消費」って知っていますか。パルシステム東京は、ずっとエンカル消費。わかりやすく紹介します(生活協同組合、パルシステム東京、清瀬委員会)

●東都生協は、「いのち」をつなぐ大切な食べ物を未来につなげる「食の未来」づくり運動に取り組みしています(東都生活協同組合)

●「みんなで食べると楽しいね!」。市内5カ所で「子ども

### 市指定文化財の新指定 「浄牧院旧山門」など2件が市指定文化財になりました

市教育委員会は、市文化財保護審議会の答申を受け、7月17日付で新たに次の2件を市の文化財に指定しました。

これで、市指定文化財は68件になりました。市の歴史と文化を今に伝える文化財は、市の貴重な宝です。これからも大切に保護していきましょう。

詳しくは郷土資料室☎472・0051へ。

#### 有形文化財第21号 浄牧院旧山門

【所在地】大門町1-3  
かつては本堂の中軸線上にあった山門で、東久留米駅東口整備に伴う道路の延伸によって現在の位置に移動し、浄牧院の側門になっています。

総檜造り、折衷様の四脚門で、屋根は鉄板葺。親柱は丸柱で控柱は几帳面を取った角柱、上部を海老虹梁でつないでいます。控柱上部は頭貫でつないで先端を象鼻とし、控柱の斗拱は三斗組で秤肘木で桁を支えています。虹梁や木鼻の絵様や彫りから江戸時代後期のものと推定され、この時代の寺院山門の形式を留める格式高い建造物です。

《用語解説》四脚門(よしかど)ともいう。2本の親柱の前後に2本ずつ計4本の柱がある

▼折衷様(せちやう)社寺建築の一様式で、和様を基礎とし、新様式

の唐様(たうやう)の特徴を取り入れたもの▼几帳面(けいせん)間仕切りや風除けに用いられた家具の「几帳」に由来し、几帳の柱の表面を削って角を丸くし、両側に鋭角に三角形を切り取った面取りをいう▼海老虹梁(えびにじりょう)は、虹形に上方に反り返った梁

両方の支点に高低があり、えび形をしたものを海老虹梁という▼斗拱(とうこう)建築物の梁や桁に架かる上部の荷重を集中して柱に伝える役目を持つ部材の総称▼三斗組(さんとうぐみ)斗(と)と肘木(でうぼく)との組み合わせによってさまさまな名称がある。柱上に肘木を置くだけのものを舟肘木、斗一つの上に肘木を置くものを大斗肘木、その上に斗を3つ置くものを三斗組という▼秤肘木(はかりでうぼく)柱上にあるものを大斗肘木上にあるものを巻斗、隅肘木上にあるものを鬼斗という。肘木のうち、桁を直接受けるものを実肘木、組物相互間をつなぐ長いものを通肘木、十文字に組んだものを秤肘木、手先の斗上に乗るものを秤肘木という

旧跡 第6号 海軍大和田通信隊跡

【所在地】上の原二丁目二丁目

前沢五丁目他の北多摩陸軍通信所跡(平成26年指定)に続き、かつて市内に軍事施設が存在した歴史的事実を後世に伝え、恒久の平和を学ぶ場として指定しました。全体の原形が保全されている状態ではないことから、指定の種別は「旧跡」とし、指定は東久留米市域のみを対象としています。

《今号の主な内容》

・29年度決算に基づく市の財政健全化判断比率などを公表します 2面

・31年度保育支給認定申請と認可保育施設への入所申し込み 3面

・実家の相続と空き家問題無料セミナーを開催します 4面

・高齢者に対するインフルエンザ予防接種を実施します 8面



浄牧院旧山門



海軍大和田通信隊跡(久留米市部分)(1947年米軍撮影空中写真・国土地理院)